

# 人権学習展開例

**主 題 名** 児童虐待

**教 材 名** 児童虐待

**人権学習の視点** 個別的な視点「子どもの人権問題」

**主題・教材について** 子どもの人権が著しく侵害される児童虐待に関する相談件数は年々増加傾向にある。子どもの人権にかかわる法令や条約を学習することを通して、子どもは保護の対象であるとともに、権利の主体であるという視点に立ち、児童虐待は人権侵害であることを認識させ、児童虐待という社会問題の解決に向け主体的に考え行動する態度を養いたい。

**ね ら い** 子どもの人権に関する法令や条約について知るとともに、児童虐待は、子どもの人権を奪う行為であることを理解し、子どもの人権を守っていこうとする態度を養う。

## 本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具	
導入	<b>児童虐待について知ろう</b>					生徒資料 「児童虐待相談対応件数の推移」
	○児童虐待が著しく増加していることを知らせる。	一斉	○虐待相談件数の増加を知る。	※「児童虐待の防止に関する法律」は、虐待が急激に増え始めた平成12年に制定されている。		
展開	<b>児童虐待とは、どのようなことなのかを考えよう</b>					生徒資料 「児童虐待の防止に関する法律」  指導資料 「児童虐待防止対策の経緯」  生徒資料 「子どもの権利について学ぼう」 ワークシート ※指導資料 「児童の権利に関する条約」
	○虐待の4つの内容をグループで考えさせ、虐待は身体的暴力だけでなくことを理解させる。	グループ	○虐待の定義と種類を知り、グループでそれぞれのどのような行為が当てはまるのかを考え、プリントに記入する。	○指導用資料を参考に、支援する。 ○特に、ネグレクトについては、生徒が想定しないと予想されるので、おさえておく。		
	<b>「児童虐待の防止等に関する法律」を読もう</b>					
	○「児童虐待の防止に関する法律」を読み、虐待は法律で禁止されている人権侵害行為であることを理解させる。	一斉	○「児童虐待の防止等に関する法律」を読んで、虐待は法律で禁止されている人権侵害行為であることを理解する。 ○定義にあてはまる虐待の種類を条文の中の【 】に記入する。	○「児童虐待の防止等に関する法律」が制定された目的を理解させる。 ※改正の経緯もおさえたい。		
	<b>子どもの権利について学ぼう</b>					
	○子どもは、人として人権を保障されていることを理解させる。	個別	○虐待は「子どもの権利条約」のどの条文に違反しているかを考えワークシートに記入する。 ○子どもの権利について、新たに「知ったこと・分かったこと」を書く。	○「子どもの権利条約」の4つの柱をおさえる。 ※外務省訳(全文)やユニセフの「子どもの権利条約4つの柱」等を配布し、子どもの人権についての理解を深めることも考えられる。		
まとめ	○学習したことを振り返り、まとめさせる。		○学習を振り返り、自分たちにできることを考え、感想をまとめる。	○子どもも人格を持った人間であることを再度確認する。	ワークシート	

**評 価** 子どもの人権に関する法令や条約について知るとともに、児童虐待は、子どもの人権を奪う人権侵害行為であることを理解し、子どもの人権を守っていこうとする態度を養うことができたか。